

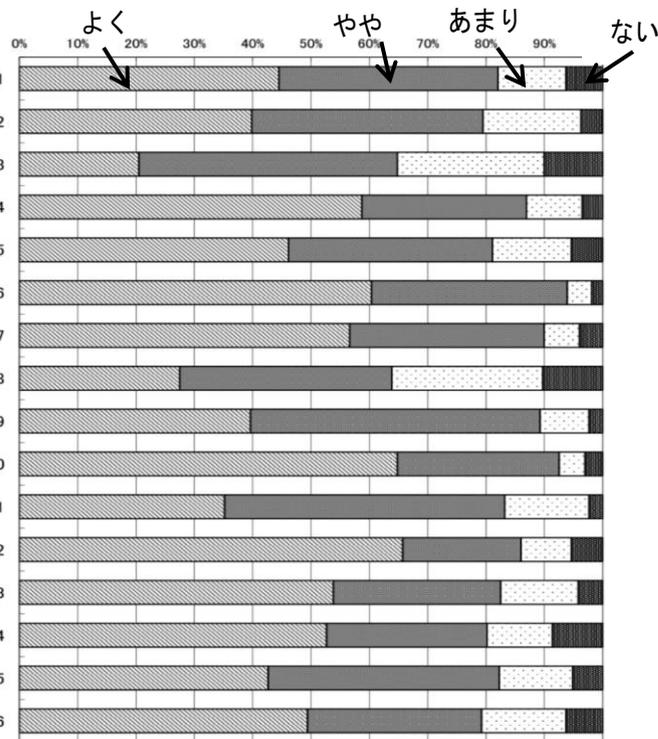
さるすべり

令和7年1月17日 6-16号

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

12月に実施しました学校評価アンケートで次のような集計結果が出ましたのでお知らせします。

1	学校へ行くことが楽しい。
2	あいさつや返事ができる。
3	自分は学級の中で役立っている。
4	学校の行事(運動会や学習発表会など)は楽しい。
5	児童集会や委員会活動には楽しく参加している。
6	そうじや給食当番の仕事を一生けんめいにやっている。
7	みんなと学ぶことは楽しい。
8	授業では、進んで自分の意見や感想などを発表している。
9	約束やきまりを守っている。
10	交通安全やけがや病気に気をつけている。
11	学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる。
12	困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。
13	困ったり悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。
14	子ども会や地域の行事に進んで参加している。
15	自分にはよいところがある。
16	家の人と学校のことをよく話す。



1 児童アンケートの結果について

児童アンケートの結果を右上のグラフにまとめました。

○ 評価の高い項目

- ・そうじや給食当番の仕事を一生けんめいにやっている。
- ・交通安全やけがや病気に気をつけている。
- ・みんなと学ぶことは楽しい。
- ・約束やきまりを守っている。
- ・学校行事(運動会や学習発表会)は楽しい。
- ・困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。

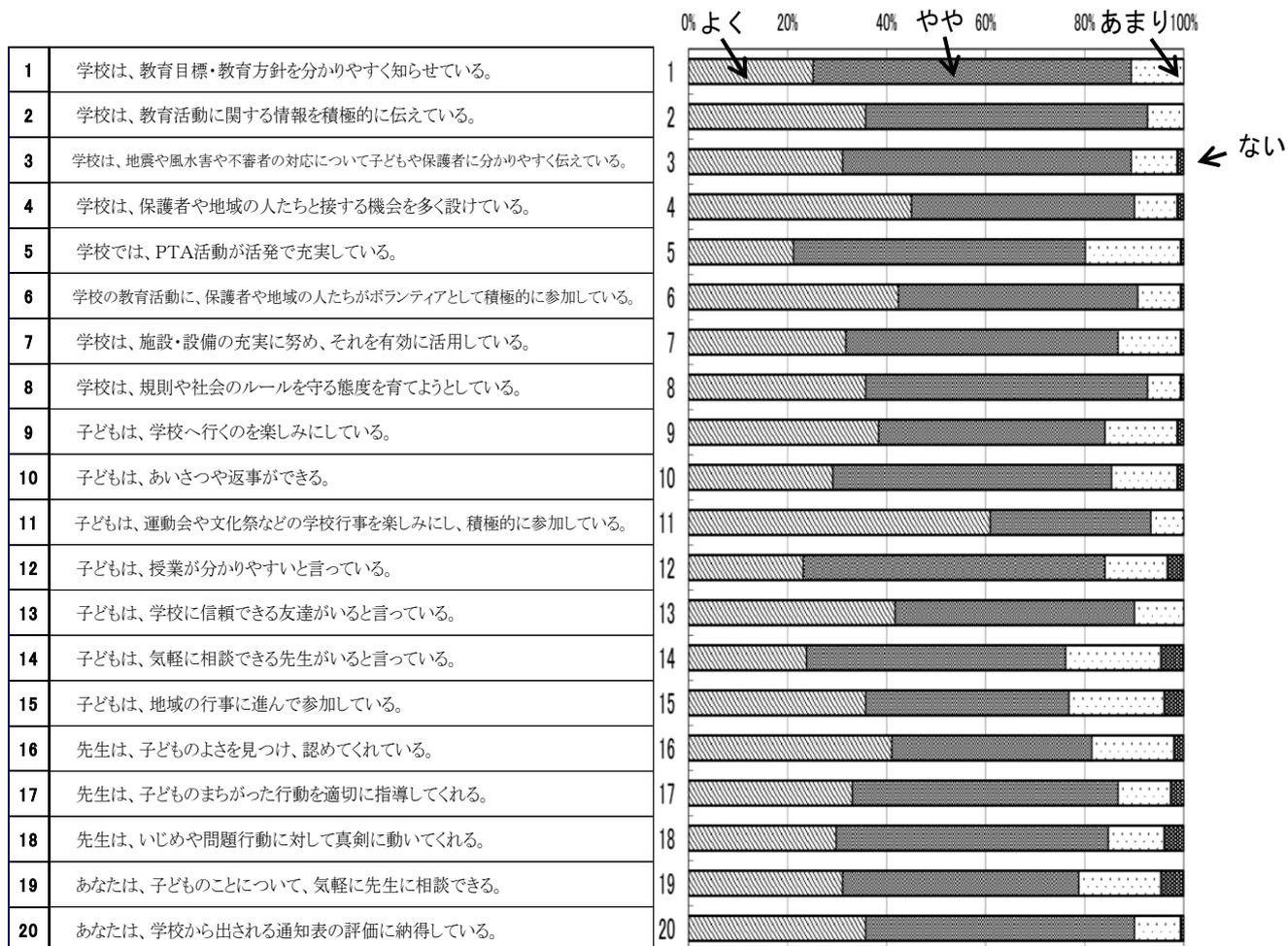
△ 評価の低い項目

- ・授業では、進んで自分の意見や感想などを発表している。
- ・自分は学級の中で役立っている。
- ・あいさつや返事ができる。
- ・家の人と学校のことをよく話す。

☆ 結果より

今回の調査で「よくあてはまる」が一番多かったのは、項目⑫「困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる」です。項目⑦「みんなと学ぶことは楽しい」の評価が高いことから、児童が友達関係を大切にしながら学校生活を送っていることが分かります。また、今回の調査で伸び幅が一番大きかったのは、項目⑭「子ども会や地域の行事に進んで参加している」で、5%増となりました。お祭りや東部公民館まつりなどの行事に、児童が積極的に参加している様子が見られました。各町内会が、子どもが楽しめる会を工夫されていることもお聞きしています。ありがとうございます。

一方、今回、評価の下がり幅が一番大きかったのは、項目②「あいさつや返事ができる」で、7月より8%減となりました。通学班の班長・副班長が集まる「ふれあい会議」でも、「あいさつの声が小さい」「高学年や班長・副班長が、大きな声であいさつして手本になる」などの意見が出ました。あいさつに対する問題意識の高さから、児童が厳しく自己評価していると考えます。今後に期待したいものです。また、項目⑯「家の人と学校のことをよく話す」は、この2年で初めて低い結果となりました。児童が家の人に学校のことを話したい!と思えるような授業や活動ができるよう、全教職員で工夫をしていく必要があると感じました。



2 保護者アンケートの結果について

保護者アンケートの結果を右上のグラフにまとめました。

○ 評価の高い項目

- ・学校は、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。
- ・学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。
- ・子どもは、運動会や学習発表会などの学校行事を楽しみに、積極的に参加している。
- ・学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けている。

△ 評価の低い項目

- ・子どもは、気軽に相談できる先生がいると言っている。
- ・子どもは、地域の行事に進んで参加している。
- ・あなたは、子どものことについて、気軽に先生に相談できる。
- ・学校では、PTA活動が活発で充実している。

☆ 結果より

項目②「学校は、教育活動に関する情報を積極的に伝えている」、項目④「学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けている」は、高い評価をいただきました。ホームページには、毎日200人前後のアクセスがあります。授業参観や行事の公開、生活科の町探検、郷土の日の学習、地域の方をお呼びして行っている6年生のサロンなども、評価していただけたと考えます。

一方、項目⑬「あなたは、子どものことについて、気軽に先生に相談できる」は、低い評価が続いていますが、7月より肯定的な回答が5%増えました。項目⑤「学校では、PTA活動が活発で充実している」も評価が低いですが、7月より肯定的な回答が8%増えました。今年度は、PTA総会が行われ、PTA新聞や学校新聞等での報告により、PTAの活動内容が周知されてきたと考えます。

紙でのアンケート方式から、二次元バーコードの読み取りによるアンケート方式に変更し、2年が経ちましたが、今回ご回答いただいたのは、わずか151名でした。より多くの方にご協力をいただける方法を、検討する必要があると考えます。今回、ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。